

今月の  
ありがとう



観葉植物を手渡す薄井惣吉専務理事

4月13日、白河農業協同組合（小室信一組合長）から、市役所へ観葉植物をいただきました。応接室に飾らせていただきます。

なるほど  
町名由来

町の由来を知って歩きになる！

市中心市街地活性化基本計画事業として設置した、「通り16町」の町名由来表示板を紹介します。

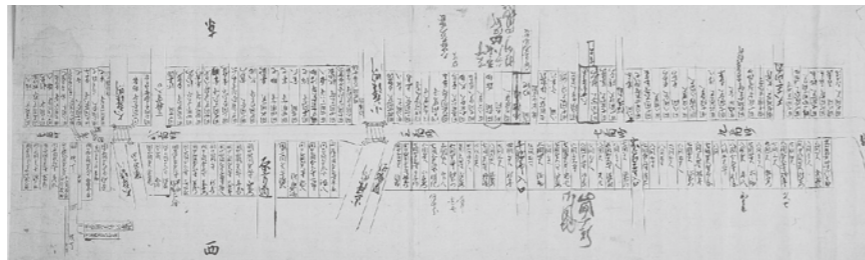
新町の巻 ①

江戸から奥州街道をたどり、白河城下の入口にあたる町が新町です。一番町・二番町・三番町・七番町・九番町の五つに分けられています。

江戸時代初期、会津領時代の城絵図には「鉄炮（砲）町」とあり、初代白河藩主となった丹羽家時代の絵図では「足軽町」とあります。

このことから、当初は江戸側の防御の役割を担っていたことが推測されます。後に町人が中心となっても足軽屋敷が点在していたのは、その名残りと考えられます。

町名由来は、「白河風土記」（1805年完成）によれば、新しく取り立てられた町と推測していますが、いつ頃よりこう称されるようになったのかは不明であると記しています。また家数は202軒とあります。



▲新町絵図 江戸時代後期 個人蔵

このページは、市民の皆さんに登場していただくページです。登場してくれる方を大募集。皆さんからの情報をお待ちしています。  
♡連絡先 本庁舎秘書広報課  
〒961-8602 白河市八幡小路7-1  
☎②1111 内線2373/FAX②2577  
Eメール hisho@city.shirakawa.fukushima.jp

ラウンジ しらかわ



いっしょにパチリ  
善意の窓  
なるほど町名由来  
今月のありがとう

いっしょに  
パチリ

会津町に待望の  
信号機ができました！  
～車も歩行者も安全に～

会津町町内会長の田中茂さんからいただいたピンナップ写真。会津町では、待望の信号機の完成点灯式が行われ、多くの住民が集まりました。田中会長は、「桜のシーズンで小峰城に向かう車も多くなります。この信号により、車も歩行者もより安全になると思います」と話していました。



教材を手渡す小室信一組合長（右から2番目）

4月19日、白河農業協同組合（小室信一組合長）から、食育補助教材「農業とわたしたちの暮らし」が市内の小学5年生へ寄贈されました。



寄付を手渡す金澤隆夫同会事務局長（写真右）

4月7日、白河市役所山歩会から、同会の解散を機に、「スポーツ振興基金」へ6万円が寄付されました。



4月13日、日本実業（今井勝己代表取締役）から、「スポーツ振興基金」へ10万円が寄付されました。



黄色い帽子を手渡す和知延会長（右から2人目）

3月30日、明るい社会づくり運動県白河地区協議会（和知延会長）から、交通事故防止のため、本市の新入学児全員に黄色い帽子が贈られました。

善意の窓